

平成31年第1回 区づくり推進横浜市議員会議

日 時 平成31年2月4日（月）午前10時から

場 所 磯子区役所4階研究室

次 第

1 座長あいさつ 市議員 山本 尚志

2 区長あいさつ 磯子区長 小林 正幸

3 議 題

平成31年度磯子区個性ある区づくり推進費の予算案について

4 報 告 事 項

磯子区休日急患診療所跡地（市有地）の活用

5 そ の 他

平成31年度予算編成に向けた「区提案反映制度」対応案件一覧

目 次

参考 区づくり推進横浜市議員会議運営要領

議題	平成31年度磯子区個性ある区づくり推進費の予算案について	資料1
1	予算編成の考え方	1
2	予算案概要	1
3	自主企画事業等一覧	3
4	自主企画事業増減一覧	23

報告事項

磯子区休日急患診療所跡地（市有地）の活用 資料2

その他

平成31年度予算編成に向けた「区提案反映制度」対応案件一覧 参考

区づくり推進横浜市議員会議運営要領

制 定 平成 6年 5月25日
最近改正 平成25年 8月 9日

1 目 的

本市における個性ある区づくり推進費等について協議するため、各区に区づくり推進横浜市議員会議（以下「会議」という。）を置く。

2 招 集

会議は、市会議長が招集する。

3 構 成

会議は、当該区選出の市議員をもって構成し、互選による座長を置く。

4 協議事項

個性ある区づくり推進費に関して協議する。また、区の主要事業（区内において局が行う事業及び区配事業を含む）に関して必要に応じ協議する。

5 説明員

区長及び区局関係職員とする。

6 開催内容及び開催時期

開催内容及び開催時期は、次のとおりとする。

- (1) 個性ある区づくり推進費の翌年度予算案に関して、予算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (2) 個性ある区づくり推進費の当該年度執行計画等に関して、6月頃開催する。
- (3) 個性ある区づくり推進費の前年度実績と当該年度の執行状況及び翌年度予算編成の考え方に関して、決算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (4) 局が行う事業及び区配事業を含む区の主要事業に関しては、上記開催時に必要に応じて適宜協議する。

7 事務等

- (1) 会議の事務は区長が行い、会議の概要を記載した議事録を作成する。
- (2) 議事録は、会議の日時、場所、出席者、議題及び発言の要旨を記載する。
- (3) 座長は、議事録を議長に提出する。提出された議事録は、議長において、これを公開する。

附 則

この要領は、平成16年12月10日より施行する。

附 則

この要領は、平成25年 8月 9日より施行する。

平成31年度磯子区個性ある区づくり推進費の予算案について

1 予算編成の考え方

31年度は、引き続き「地域の皆さまとともにつくる笑顔あふれるまち・いそご」を基本目標に施策を推進します。区民の皆さまのニーズや区を取り巻く情勢等を踏まえ、将来を見据えた幅広い視点での既存事業の見直しや、新たにに取り組むべき事業の検討を進め、3つの柱に基づいて予算を編成しました。

- I 魅力にあふれた住み続けたいまち II ともに支えあい、健康でいきいきと暮らせるまち
III 安全・安心で住みやすいまち

2 予算案概要

(1) 個性ある区づくり推進費 総括表

(単位：千円)

区 分	31年度	30年度	増▲減	増減率
ア 自主企画事業費	96,311	97,587 ※1 (75,787)	▲ 1,276 (20,524)	▲ 1.31% (27.10%)
イ 統合事務事業費	48,282	25,697 ※2 (47,497)	22,585 (785)	87.89% (1.65%)
(ア) 統合事務費	26,872	25,697	1,175	4.57%
(イ) 統合事業費	21,410	- ※2 (21,800)	21,410 (▲390)	皆増 (▲1.79%)
ウ 区庁舎・区民利用施設管理費	687,891	680,170	7,721	1.14%
合 計	832,484	803,454	29,030	3.61%

※1：統合事業費相当額21,800千円を除いた額

※2：統合事業費相当額21,800千円を加えた額

(2) 個性ある区づくり推進費 事業区分別内訳

ア 自主企画事業費

(単位：千円)

	予 算 額	主 な 事 業
I 魅力にあふれた住み続けたいまち	47,484	・商店街にぎわいづくり事業 ・区の魅力創出・発信事業 など 15事業
II ともに支えあい、健康でいきいきと暮らせるまち	27,723	・親子の笑顔サポート事業 ・地域の居場所づくり支援事業 など 11事業
III 安全・安心で住みやすいまち	21,104	・「女性の視点」をいかした地域防災拠点運営支援事業 ・災害時要援護者支援事業 など 8事業
合 計	96,311	34事業

イ 統合事務事業費

(ア) 統合事務費

(単位：千円)

区 分	予 算 額	説 明
統合事務費	26,872	各課の通信運搬費や消耗品費などの事務費

(イ) 統合事業費

(単位：千円)

区 分	予 算 額	説 明
広報よこはま磯子区版発行事業	9,012	広報よこはま磯子区版の発行
区民相談事業	2,518	法律相談等の区民相談
クリーンタウン事業	2,906	ポイ捨て防止啓発及び指導、清掃業務委託
消費生活推進事業	710	消費生活推進に係る活動支援
スポーツ推進委員支援事業	3,040	スポーツ推進委員が行う事業に対する補助
青少年指導員協議会支援事業	2,074	青少年指導員協議会が行う事業に対する補助
学校・家庭・地域連携支援事業	1,150	青少年育成協議会等が行う事業に対する補助
合 計	21,410	

ウ 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位：千円)

区 分	予 算 額	説 明
区庁舎等	153,269	区庁舎、区民活動支援センター
土木事務所	9,885	磯子土木事務所
地区センター	165,403	地区センター（4館）
老人福祉センター	41,899	老人福祉センター「喜楽荘」
青少年施設	8,877	洋光台駅前公園こどもログハウス
公会堂	58,388	磯子公会堂
区民文化センター	128,439	磯子区民文化センター「杉田劇場」
コミュニティハウス	68,904	コミュニティハウス（7館）
区スポーツセンター	45,895	磯子スポーツセンター
区庁舎・区民利用施設修繕費	6,500	小破修繕経費
その他（広場・遊び場等）	432	栗木スポーツ広場、子どもの遊び場（2か所）、町のはらっぱ（4か所）
合 計	687,891	

【参考1】 区局連携促進事業

(単位：千円)

事 業 名	31年度	30年度
磯子区総合庁舎における浸水対策の強化（市民局）	8,000	0
緊急時情報システム運用試行事業（総務局）	650	670

【参考2】 温暖化対策プラス事業

(単位：千円)

事 業 名	31年度	30年度
ミスト設置事業	2,300	0
磯子区役所の照明LED化事業	6,000	0

3 自主企画事業等一覧

【新規】：新規事業、【重点】：重点事業】

I 魅力にあふれた住み続けたいまち

【15事業 47,484千円】

地域の皆さまや様々な団体が連携して課題解決に取り組む地域活動について支援を拡充します。また、自然環境を次世代に継承し持続可能な社会を目指す環境への取組や、文化やスポーツによる区民相互の交流機会の創出に取り組むとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック等の契機をとらえて、国際交流を促進します。さらに、地元磯子の新たな魅力を発掘・発信し、魅力的で、住み続けたいと思える磯子区の実現を目指します。

事業名 [予算額：千円]	事業内容
<p>1 商店街にぎわいづくり事業</p> <p>[4,190]</p> <p><地域振興課></p>	<p>磯子区商店街連合会と連携し、磯子区の商店街の魅力を発信することにより、商店街を含めた地域コミュニティの活性化を図ります。</p> <p>(1) 商店街朝市《全8回》</p> <p>ア 区役所屋外駐車場《5・9・11・1・3月》</p> <p>イ 日清オイリオグループ（株）横浜磯子事業場</p> <p>(ア) 春祭り会場《4月》</p> <p>(イ) 夏祭り会場《7月》</p> <p>ウ シーサイドライン車両基地《4月》</p> <p>(2) 商店街魅力発信イベントの実施《8月》【新規】</p> <p>磯子区商店街連合会と連携し、商店街の店舗を巡ることで商店街の魅力を知っていただくイベントを実施</p> <p>(3) 商店街マップの配布《通年》</p> <p>転入者やイベント来場者等に商店街マップの配布を行い、年間を通じて商店街の情報及び魅力を発信</p>
<p>2 区の魅力創出・発信事業 【新規】 【重点】</p> <p>[1,958]</p> <p><区政推進課></p>	<p>磯子の魅力を創出し、区内外へ発信することで、区民の磯子区への愛着を醸成し回遊性を高めるとともに、区外からの誘客を促します。</p> <p>(1) 「磯子の逸品」の募集・認定 【新規】</p> <p>現在指定されている「磯子の逸品」に加え、地域に根付き、愛されている商品を新たに募集・選考し、「磯子の逸品」に認定</p>

	<p>ア 候補の募集・認定《4～12月》</p> <p>イ リーフレットの作成《3月》</p> <p>(2) 企業等連携推進事業 新規 親子対象の企業見学バスツアーの実施《全2回》</p> <p>(3) 堀割川の魅力づくり活動支援 地域団体によるイベント・広報活動等の支援《通年》</p>
<p>3 環境にやさしいまち・いそご推進事業 重点 [4, 145] <区政推進課></p>	<p>都市の“緑花”や温室効果ガスの排出抑制等の環境行動を促進するため、節電・省エネなど、様々な普及・啓発活動を推進します。</p> <p>(1) いそごECOアクション事業</p> <p>ア 環境イベント</p> <p>ア (ア) いそご打ち水応援プロジェクト《7～8月》</p> <p>イ (イ) いそごこどもエコフェスタ《12/7》</p> <p>イ 区内保育・教育機関へのグリーンカーテンの育成支援《5月》</p> <p>(2) 磯子のまち花いっぱい事業（ガーデンネックレス横浜2019 関連事業） 新規</p> <p>ア 花の種配布事業 区民向けに花の種の配布（通年）</p> <p>イ 花と緑の維持管理</p> <p>ア (ア) 杉田臨海緑地の植栽（トピアリー）の剪定《2月》</p> <p>イ (イ) 区役所前の花時計の植替え《全6回》</p> <p>ウ (ウ) 駅前の花苗の植替え《全9回》</p>

温暖化対策プラス事業【温暖化対策統括本部から区配 8,300 千円】

(1) ミスト設置事業【2,300 千円】

ア 多くの区民が来庁する磯子区総合庁舎正面玄関付近にミスト装置を設置（7～9月）

イ 温暖化対策の啓発イベントの実施（8月）

(2) 磯子区役所の照明 LED 化事業【6,000 千円】

<p>4 さわやかで美しいまち・いそご推進事業</p> <p>[2, 353]</p> <p><地域振興課></p>	<p>環境行動を促進するため、「ヨコハマ3R夢プラン」に基づく3R（リデュース・リユース・リサイクル）について、様々な普及・啓発活動を推進します。また、区内美化推進重点地区等での清掃及びポイ捨て防止啓発を行い、清潔できれいな街づくりを推進します。</p> <p>(1) ヨコハマ3R夢アップ推進事業 ボランティア団体や事業者、資源循環局磯子事務所と連携し様々な機会や手法により啓発活動を実施 ア イベント等の機会を活用した啓発活動《全45回》 イ 環境教室 保育園・幼稚園、小学校等での啓発活動《全14回》 ウ 乳幼児健診等での子育て世代向け啓発《全70回》 エ 施設見学会《8月》 オ リサイクル工作教室《8月》</p> <p>(2) 駅周辺清掃事業《通年》 磯子駅周辺において、交通事業者や周辺事業者の協力による清掃活動の実施</p>
<p>5 磯子駅周辺まちづくり検討事業^{新規}</p> <p>[3, 000]</p> <p><区政推進課></p>	<p>磯子駅前広場については、29年度に交通量調査と課題整理を行い、30年度は課題を踏まえた将来構想案の検討を進めています。31年度は、駅前広場を含めた駅周辺の魅力あるまちづくりを実現させるために、駅周辺、商業ビル、集合住宅等を含めたまちづくりの手法について研究、検討します。</p> <p>(1) 磯子駅周辺の現況整理《4～7月》 (2) JR・商業ビル関係者等にヒアリング《7～11月》 (3) まちづくり手法案作成《12～2月》 (4) 事業化の可能性評価《3月》</p>
<p>6 磯子まつり事業</p> <p>[4, 300]</p> <p><地域振興課></p>	<p>区民・区内活動団体、区内企業等で構成する委員会が主体となって区民まつりを開催します。区民の皆様の磯子区への愛着と一体感を醸成していきます。</p> <p>「第43回磯子まつり」の開催《9/29》</p> <p>【参考】30年度「第42回磯子まつり」の開催実績 オープニングセレモニー、パレード、産業道路ダンスステージは、荒天のため公会堂に場所を変更して実施。屋外での出店は時間を短縮し実施</p>

<p>7 地域文化活性化事業</p> <p>[2, 638]</p> <p><地域振興課></p>	<p>地域で文化活動をしている団体への支援として、発表の場、鑑賞の場の提供や、いそご芸術文化祭への助成を行います。また、文化にあふれたまちを目指し、音楽祭や青少年を対象としたダンスイベントを実施します。</p> <p>(1) いそご芸術文化祭への助成《18 団体》</p> <p>(2) 第7回磯子音楽祭《12 月》</p> <p>(3) 第8回 ISOGO ダンスまつり《3 月》</p> <p>(4) 区民ホールギャラリー《通年 全 44 団体》</p> <p>(5) 読書活動推進イベント《10 月》</p>
<p>8 区民スポーツ振興事業</p> <p>[1, 300]</p> <p><地域振興課></p>	<p>区民のスポーツを通じた健康づくりを促進するため、磯子区体育協会加盟団体等が開催する区民スポーツ大会や教室を支援します。</p> <p>また、東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向け、区内の機運醸成を図ります。</p> <p>(1) 各種団体が開催する区民スポーツ大会や教室の支援《少年野球・綱引・剣道大会等 20 事業程度》</p> <p>(2) 東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成事業として、オリンピック・パラリンピック競技を体験できるイベントの実施《9 月》新規</p>
<p>9 健民祭応援事業</p> <p>[2, 700]</p> <p><地域振興課></p>	<p>地域の様々な団体が連携して実施する「健民祭」を支援し、地域の連携力を強化します《9 地区》。</p> <p>【参考】平成 30 年度の開催実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10 月 7 日（日）：滝頭、岡村、磯子、汐見台、屏風ヶ浦、杉田、洋光台 ・10 月 14 日（日）：根岸、上笹下 ・10 月 20 日（土）：洋光台地区音楽のつどい ・11 月 10 日（土）・11 日（日）：岡村地区文化祭 <p>※ 洋光台と岡村地区は、運動会と文化祭の 2 行事を健民祭と位置付け実施</p>

<p>10 国際交流推進事業</p> <p>[1, 206]</p> <p><地域振興課></p>	<p>外国人にとっても住みやすい環境づくりを目指し、相談業務や通訳・翻訳業務を通して外国人の生活をサポートするとともに、日本語ボランティアによる学びの場を支援します。</p> <p>(1) 国際交流コーナー事業</p> <p>ア 生活相談 月～金曜日 午前9時30分から午後1時00分まで 【参考】30年度：週3日（月・水・金）</p> <p>イ 通訳・翻訳業務 通訳・翻訳の依頼に応じて、事前に登録しているボランティアを派遣《随時》</p> <p>ウ 各国料理教室、外国人による日本語スピーチ会等の交流イベント《随時》</p> <p>(2) 日本語教室支援事業 日本語ボランティアフォローアップ講座を実施 《全4回 1～3月》</p> <p>(3) 国際交流推進イベント 第7回アフリカ開発会議（8月28日～30日）の開催に向けて、アフリカ文化等を体験できるイベントを実施 《7月》</p>
<p>11 自治会町内会振興事業</p> <p>[4, 305]</p> <p><地域振興課></p>	<p>自治会町内会の活動支援や負担軽減等、地域の振興に寄与する取組を進めます。また、自治会町内会長等に感謝の意を表すとともに、行政と地域との信頼関係を深めます。</p> <p>(1) 自治会町内会支援事業</p> <p>ア 加入申込書・活動案内冊子の配布《随時》</p> <p>イ 新設のマンション等へ自治会町内会の紹介動画等を活用した設立の支援</p> <p>ウ 会計講習会 《全3回》</p> <p>エ 広報講習会 《全3回》</p> <p>オ 区連会資料の配送委託《随時》</p> <p>(2) 自治会町内会長感謝会《3月》</p> <p>(3) 自治会町内会役員等表彰《6～7月》</p> <p>(4) 掲示板設置等補助事業《5～10月》</p>

<p>12「区民のちから」発揮・活用事業</p> <p>[1, 219]</p> <p><地域振興課></p>	<p>地域の課題を「区民のちから」で解決していくために、いそご区民活動支援センターを中心に、地域活動の担い手を育成するとともに、講座の実施や情報紙・ホームページを活用した情報提供により、活動グループ・団体を支援します。</p> <p>(1) 活動参加促進事業 ア 担い手育成講座・入門編《1コース5回 10～12月》 イ ボランティア応援隊事業</p> <p>(2) 運営支援事業 ア 担い手育成講座・スキルアップ編《全2回 7・1月》 イ 交流会《全2回 10・2月》 ウ いそご地域活動フォーラム《6月》 エ スペース・機材の提供 オ 情報提供 (ア) 情報紙「いそつな」の発行《毎月1,000部程度発行》 (イ) 活動に関する情報の収集・相談窓口での提供</p>
---	---

元気な地域づくり推進事業【市民局から区配 3,232千円】

身近な地域における活動を積極的に支援するとともに、自治会町内会をはじめとする様々な団体が連携して、課題解決に取り組む地域を広げていくため、「人材づくり」や「組織づくり」など地域の取組を支援します。

(1) いそご地域づくり塾

先進的な事例の現地見学やワークショップでの学び合いを通して、次代の地域活動を担う区民と区職員、区社協職員などが「協働による地域づくり」を学び、地域の課題解決や魅力づくりを進める力を養うことを目的とした「いそご地域づくり塾」を実施します。《実施時期：9～12月、実施回数：6回、参加者：20人》

(2) 地域運営補助金

自治会町内会を含む複数の団体が連携した多世代交流や青少年育成などの取組を支援します。《2団体》

(3) コスモスミーティング

地域課題解決のための意見交換の場として、各地区連合町内会で実施します。
《9地区》

<p>13 広報・案内事業</p> <p>[6, 044]</p> <p><総務課> <区政推進課></p>	<p>区民生活マップの配布及び統計白書の作成や、総合窓口での来庁者案内を行います。</p> <p>(1) 区民生活マップを含む各種ご案内を転入者等へ配布 《通年》</p> <p>(2) 区民生活に関わりの深い各種統計情報を掲載した「磯子区統計白書」の発行《12月 1,500部》</p> <p>(3) 来庁者への親切丁寧な総合窓口案内《通年》</p> <p>(4) 「よくある問い合わせ先一覧」のチラシ配布《12月》 新規</p>
<p>14 区づくり経営事業</p> <p>[3, 710]</p> <p><区政推進課></p>	<p>区民ニーズを踏まえ、区の行政運営を効果的・効率的に推進するため、主要事業の企画・進行管理、区内事業の総合調整及び各種事業の評価・検証、区民ニーズの調査等を実施します。</p> <p>(1) 運営方針の策定、周知《5月》</p> <p>(2) 事業評価委員会《全3回》</p> <p>(3) 区民意識調査 《調査実施6月、結果速報8月、報告書公表12月》</p>
<p>15 区民満足度向上事業</p> <p>[4, 416]</p> <p><総務課></p>	<p>区民満足度の向上を図るため、区役所職員の窓口対応に関する取組や人権啓発に関する研修を行うとともに、来庁者にとって、より快適で利用しやすい庁舎環境の整備を行います。</p> <p>(1) 区研修事業 ア 人権啓発研修《通年》、人権啓発講演会の開催《12月》 イ 対応力向上研修《全3回 7～12月》 窓口対応に役立つ知識の習得及び窓口サービス向上を目的とした研修の実施</p> <p>(2) 区庁舎の環境整備</p>

II ともに支えあい、健康でいきいきと暮らせるまち

【11事業 27,723千円】

未来を担う子どもたちを健やかに育むため、多様化する子育てニーズに対応する育児支援や、地域での子育て支援、困難を抱える親子に対する支援の充実に取り組みます。また、地域・学校等との連携による青少年の健全な育成を積極的に実施します。さらに、高齢化が進むなか、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、健康づくりの取組を充実させるとともに、人と人とのつながりを育み、互いに支えあえるまちづくりを進めます。

事業名 [予算額：千円]	事業内容
<p>16 親子の笑顔サポート 事業 重点</p> <p>[2,905]</p> <p><こども家庭支援課></p>	<p>子どもへの関わり方を悩む保護者を支えることで虐待防止につなげ、日常のなかに潜む不適切な関りを親子の笑顔に変える支援を実施します。また、養育支援世帯を地域で支え見守る虐待予防の地域づくりへ向けたネットワーク構築を継続して行います。</p> <p>(1) ひろがれ！怒らない子育て</p> <p>ア 怒らない子育て方法実践講座 新規 言葉が通じるようになった幼児をもつ養育者を対象に、子どもとの上手な関わり方として怒らない子育て方法の一助となる『ボーイズタウン コモンセンスペアレンティング®』の実践講座を実施 《1コース4回 2会場 1会場15人》</p> <p>イ 怒らない子育てサポーター養成講座 新規 『ボーイズタウン コモンセンスペアレンティング®』初級指導者養成講座の実施《15人》</p> <p>ウ 「ほのぼの子育て」リーフレット配布・啓発事業 《3,000部 通年》</p> <p>(2) 『STOP！こども虐待』事業</p> <p>ア エリア別虐待防止連絡会 地域で生活する要保護児童や要支援児童などを支援するため、有識者を交え生活圏（中学校区）で、地域、関係機関と課題の共有や整理の実施 《新規中学校区 各3回》《30年度実施中学校区 各2回》</p> <p>イ 「愛の鞭ゼロ作戦」リーフレット配布・啓発事業 《3,000部 通年》</p>

	<p>(3) 親子のための法律相談 子どもと女性の生活の安全を守るために、弁護士による専門相談を実施《隔月1回》</p> <p>(4) 発達障害児地域支援ネットワーク（はっちネット）事業 ア 区民向け講演会《1回》 イ 連絡会内部研修《1回》・事例検討《全2回》 ウ 関係機関（教職員）向け勉強会《1回》 エ 発達障害の理解や支援方法を掲載した冊子の配布</p>
<p>17 子育て応援事業</p> <p>[4, 702]</p> <p><こども家庭支援課></p>	<p>子どもをもつ家庭が健全に子育てを行えるよう、妊娠期から子育て期にわたり支援を行います。また、地域子育て支援拠点や地域の子育て支援団体・機関との連携を進め、地域で子育て支援を進めます。</p> <p>(1) 新米パパの育児教室《全3回》</p> <p>(2) 授乳相談《全12回》</p> <p>(3) 赤ちゃん教室《10会場 各会場月1回(8月休会)》</p> <p>(4) 保育ボランティアの研修と活用 ア 研修会《全4回》 イ 保育ボランティアの活用《通年》</p> <p>(5) 出生を祝う事業 子どもの健やかな成長を祈念することを目的として出生の記念となるアルバムを配付</p> <p>(6) 子育て支援連絡会の協働開催《全2回》 地域子育て支援拠点とともに、地域の子育てのネットワークを構築するための連絡会を開催</p> <p>(7) 子育て支援マップの配布《3,500部》</p> <p>(8) 子ども家庭支援相談リーフレット作成事業《10,000部》 「子ども家庭支援相談」周知リーフレット印刷</p> <p>(9) 外国人区民に対する子育て支援事業《5月～通年》新規 日本語を母国語としない区民を対象に、緊急の子育て相談や家庭訪問を実施する際に、相談等に対応するための通訳用タブレットの導入</p>

児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局から区配 400千円】

- (1) 児童虐待防止啓発地域連携事業《関係機関向け講演会 1回》
- (2) 磯子区要保護児童対策地域協議会実務者会議《代表者会議 1回》
- (3) 児童虐待防止のための区民向け啓発
《パネル展示 11月、新米パパの育児教室でのSBS（揺さぶられ症候群）予防啓発》
- (4) 児童虐待防止草の根啓発講座（区内保育園向け）

地域子育て支援拠点「いそぴょ」事業【こども青少年局から区配】

親子が気軽に集い交流する場の提供、子育て相談、情報提供を行うとともに、子育て支援団体・関係者等のネットワークづくりや人材育成を行います。また専任の子育てパートナーがよりきめ細やかな相談・支援に取り組んでいます。

<重点目標>

- (1) 地域に出向き地域の生きた情報を収集するとともに、ネットワークを活かした地域全体の子育て支援情報の集約と発信を行い、地域に偏りのない子育て支援を行います。
- (2) 利用者同士が支え合う関係を作れるよう取り組んでいきます。
- (3) 多様な養育者に支援が行き届くよう取り組みます。

参 考

「子ども食堂」に関する支援

こども食堂は、子どもの食を通じた居場所であり、地域と子どもがつながることで、地域が子どものSOSに気づき、支援につながるができる場所です。

28年度は子ども食堂の立ち上げ支援を実施しました。29・30年度は「地域における子どもの居場所づくりサポートモデル事業」として、運営するボランティア団体等に対して、区社会福祉協議会と連携し、ネットワーク連絡会や研修会の開催などを支援しています。また、磯子事業会との包括連携協定に基づき、企業からの食材の提供やボランティア協力の支援につなげています。さらに、食品衛生に関する情報、活動場所の確保、チラシなどの周知の協力をしています。

(横浜市子どもの貧困対策に関する計画の推進【こども青少年局事業】からの抜粋)

(1) 地域における子どもの居場所づくり推進事業

いわゆる「子ども食堂」等の地域の取組が市全域で推進されるよう、フォーラムの開催やウェブサイトによる情報提供・発信を行います。また、月2回以上の子ども食堂等の取組の立ち上げ・拡充に対する助成の全区展開、子どもの居場所づくり支援アドバイザー等の派遣、地域の取組支援に関する好事例の横展開に向けた事例集の作成などを行います。

<p>18 保育園地域子育て事業</p> <p>[1, 204]</p> <p><こども家庭支援課></p>	<p>市立保育園の保育施設を活用した子育て支援事業を実施することで、親と子のふれあいや地域とのつながりを醸成し、子育て中の家庭や妊婦とその家族を支援します。</p> <p>また、園児が保育園で花を栽培・展示し、地域の“緑花”を進めます。31年度は引き続き、民間保育園等と協力し、活動を区内に広げていきます。</p> <p>(1) 食育推進事業 「すくすく・もぐもぐ」(給食体験と育児相談) 《全66回(5月以降)》</p> <p>(2) 育児支援事業 ア 図書貸出しコーナーの設置・読み聞かせ 《《図書貸出実施 年間延べ384日(3園合計)》 《読み聞かせ 全190回》》</p> <p>イ プレパパ・プレママの保育見学・体験 《2回/月(6~3月)》</p> <p>ウ 地域育児支援施設等参加者への育児支援事業 《全25回(6~3月)》</p> <p>エ 磯子区地域子育て支援イベント 親子体操《7・1月》、いそっこあつまれ《10月》</p> <p>(3) MY保育園事業 新規 「出生を祝う事業」で配付するアルバムに、赤ちゃんの手形・足型のプレゼント及び、子育て支援を養育者へ周知</p> <p>(4) 保育園花いっぱい事業 ア フラワーポットによる花の栽培と展示《通年》 イ 栽培した花の区庁舎展示と種の配布 《1階区民ホール 10月》 ウ 民間保育園や地域の高齢者等との、花の栽培を通じた交流《通年》</p>
--	---

保育資源ネットワーク事業【こども青少年局から区配】

保育の質(専門性)の向上と地域子育て支援の充実に向け、公私立の保育施設が相互に連携を図り、園児交流や公開保育、情報提供などを行います。

保育職員研修事業【こども青少年局から区配】

公私保育施設の保育従事者を対象に研修を実施します。《全15回》

<p>19 区民の健康づくり応援事業 重点</p> <p>[2, 858]</p> <p><福祉保健課></p>	<p>区民が自らの健康に関心を持ち、主体的な健康づくりを身近な場所で実施できるよう、講座やイベントを開催し、健康づくりに関する知識や技術の普及・啓発を行います。また、より多くの区民への啓発を行うため、商店街等と連携した健康づくりイベントを実施します。さらに、区民が健康づくり活動を継続するため、保健活動推進員への研修等を実施し、地区活動を支援します。</p> <p>(1) 出張！健康づくり応援隊《全3回》</p> <p>(2) がん検診啓発事業《全2回》 パネル展・健康チェックや体験イベントを実施</p> <p>(3) 保健活動推進員関連事業 ア 保健活動推進員研修《全3回》 イ あなたのまちで健康づくり講座《全35回 通年》 ウ ウォーキング企画支援《通年》</p> <p>(4) 出張栄養相談《全12回 月1回》</p> <p>(5) おかゆ講座《全6回 隔月》</p> <p>(6) おいしいお話よみきかせ《全2回》</p>
<p>20 磯子区地域福祉保健計画策定・推進事業</p> <p>[8, 158]</p> <p><福祉保健課></p>	<p>「誰もが幸せに暮らせるまち」を目指して、地域の福祉保健活動の支援や計画の普及啓発を行い、第3期磯子区地域福祉保健計画「スイッチON磯子」（計画期間：28～32年度）の推進を図ります。また、平成33年度から開始する第4期計画の策定に向けて基礎調査等を実施します。</p> <p>(1) 支援事業 ア 策定・推進検討会《全2回 7・3月》 イ スイッチON磯子補助事業 （ア）地域支えあい事業《9地区》 （イ）各地区別計画推進組織《9地区》 （ウ）地区別取組事業《9地区・93事業》 ウ 区役所・区社協・地域ケアプラザ職員向け地域支援研修《全2回 6～7月》 エ 地域支えあい事業訪問員全体研修会《2月》</p>

	<p>(2) 普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア まめ通信の発行《全9回(4・8・12月除く毎月)》 イ 啓発グッズ配布による計画の普及啓発《通年》 <p>(3) 第4期計画策定事業 新規</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 計画基礎調査 イ 計画策定検討部会《全3回》 ウ 各地区別推進会議開催支援《9地区 全9回》
<p>21 高齢者みんなで支えるまちづくり事業</p> <p>[1, 901]</p> <p><高齢・障害支援課></p>	<p>超高齢社会が進み、団塊の世代が後期高齢者になる 2025年に向け、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう地域包括ケアシステムの構築を目指します。そのために、高齢者自らが老後を考えるきっかけづくりや健康づくりを進めるとともに、認知症の方々を地域で支え見守る体制づくりを進めます。</p> <p>(1) 認知症普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 磯子区認知症高齢者あんしんネットワーク事業 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 磯子区認知症事業連絡会《12月》 (イ) リーフレット増刷《9月》 イ 区民理解の促進 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 認知症サポーター養成講座《年間》 (イ) 普及啓発物品作成・配布《12月》 ウ 介護マーク普及啓発 作成・配付《12月》 エ 磯子なつかしカルタ増刷・配付《6月》 <p>(2) エンディングノート推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 映画上映会《7月》、書き方講座《年間》 <p>(3) 地域ケア会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 個別ケース地域ケア会議及び包括レベル地域ケア会議《年間》 イ 区レベル地域ケア会議《12月》 <p>(4) ロコモティブシンドローム(運動器の機能低下)予防 磯子区版ハマトレ(介護予防体操)DVD・ポスター増版・配布《11月》</p>

元気づくりステーション事業【健康福祉局から区配 1,100千円】

身近な場所で高齢者が主体的・継続的に介護予防に取り組むグループ活動「元気づくりステーション」の活動を促進するよう支援します。《継続24か所》

<p>22 障害者地域生活サポート事業</p> <p>[1,055]</p> <p><高齢・障害支援課></p>	<p>障害者の支援に関わる関係機関のネットワークにより、障害者の地域生活課題を抽出し、課題解決を図るとともに、支援者のスキルアップのための学習会を開催します。また、障害理解の促進に向けた区民向け啓発事業として、区民向け普及啓発イベントを行います。</p> <p>(1) 障害者相談支援ネットワーク事業 ア 支援者学習会《全2回 10・2月》 イ 障害者の災害対応力向上の支援 (ア) 障害者関係機関による防災の意見交換《10月》 (イ) 障害者の地域防災訓練への参加促進</p> <p>(2) 障害者週間等普及啓発 ア 障害者施設自主製品販売（こすもすショップ） 《全11回》 イ 自殺予防週間パネル展《9/9～9/13》 ウ 障害者週間パネル展《12/2～12/6》 エ 障害理解の促進に向けた普及啓発イベント《12月》 オ 「いそごでさがそ」の改訂《11月》</p> <p>(3) 精神保健福祉ボランティア入門講座 《1コース3回 10～11月》</p>
<p>23 健康わくわくみちづくり事業</p> <p>[2,100]</p> <p><土木事務所></p>	<p>高齢者をはじめ、区民の健康づくりや外出意欲向上のため、地域の要望等を踏まえ、魅力ある歩行者空間の整備を行います。31年度は、30年度より遊歩道として整備した岡村地区の水路敷地について、憩える環境空間を創出します。</p> <p>また、区民からの要望のある箇所へのおやすみベンチの設置や補修についても継続して行います。</p> <p>(1) わくわくルート整備（岡村地区）新規 ア 整備内容決定《4～10月》 イ 工事発注・施工《11～3月》</p> <p>(2) おやすみベンチ設置 ア 設置・補修箇所の調査・選定《4～10月》 イ 設置箇所の決定・施工《11～3月》</p>

<p>24 地域の居場所づくり 支援事業 新規</p> <p>[1,600]</p> <p><区政推進課></p>	<p>空き家や空き店舗、住居の空き部屋等を活用した地域交流の場や居場所づくりを進める団体に対して、施設改修や活動のための補助金を交付し支援を行います。</p> <p>【参考】補助金の概要（案）</p> <p>(1) 補助対象経費・補助金額</p> <p>ア 施設改修に伴う、設計・改装・修繕、 その他の工事経費《上限150万円》</p> <p>イ 事業活動の実施に伴う運営・活動経費《上限50万円》</p> <p>ウ 予備調査等の経費（簡易耐震診断）《上限10万円》</p> <p>(2) 補助期間</p> <p>最長3年間（ただし単年度審査）</p>
<p>25 青少年育成活動助成 事業</p> <p>[920]</p> <p><地域振興課></p>	<p>青少年育成を目的とした団体が行う事業に対して補助を行い、青少年育成活動を推進します。</p> <p>また、磯子区青少年育成協議会の活動として、小中学校への出前授業などを行います。</p> <p>(1) 青少年育成活動への支援《8事業》</p> <p>(2) 磯子区子ども会連絡協議会への支援</p> <p>磯子区子ども会連絡協議会が行う活動への支援及び事業に対する補助の実施</p>
<p>26 生活困窮相談支援事 業</p> <p>[320]</p> <p><生活支援課></p>	<p>生活に不安を抱える方が自ら早期に相談に来られるように事業PRカードを補充配布します。また、関係機関の支援者や民生委員等に対して制度理解のための実践的講習会を開催します。</p> <p>(1) 事業PRカード配布事業</p> <p>配布先への補充等《16,000枚 約200か所 通年》</p> <p>(2) 実践的講習開催事業《10・2月》</p>

磯子区寄り添い型学習支援事業【健康福祉局から区配 13,637千円】

生活困窮状態等により支援を必要とする家庭に育つ中学生を対象に、高校進学に向けた個別学習支援を行います。《区内3か所（「横浜市社会教育コーナー」「洋光台地域ケアプラザ」「新杉田交流スペース」定員計70人）

また、高校中退防止に向けた学習の仕方等に関する相談支援等も行います。

《新杉田地域ケアプラザ 定員計10人》

Ⅲ 安全・安心で住みやすいまち

【8事業 21, 104千円】

全国各地で発生している震災・風水害の状況や磯子区の特性を踏まえ、総合的な災害対策の強化や、地域の自助共助の取組への支援、区民への啓発を実施し、より災害に強い地域づくり、人づくりを引き続き推進します。また、地域・学校・警察等と連携して防犯や交通安全など、地域を守る取組を推進し、区民の安全・安心な暮らしの実現を目指します。

事業名 [予算額：千円]	事業内容
<p>27 地域と一緒に作る 安全安心まちづくり事業</p> <p>[6, 166]</p> <p><総務課> <福祉保健課> <生活衛生課></p>	<p>地域が主体となって行う防災訓練の支援、区民の自助・共助の意識向上や取組促進を目的とした啓発、地域防災活動の担い手となるボランティア団体の活動支援等を行います。</p> <p>(1) 地域防災訓練等支援事業</p> <p>ア 地域防災拠点の支援</p> <p>イ 地域防災拠点開設キットの作成・配備 《21 拠点》</p> <p>新規 誰でも拠点の開設が迅速にできるよう、手順書や必要備品を格納した「地域防災拠点開設キット」を全21拠点に配備</p> <p>イ 拠点備蓄資機材の拡充 《21 拠点》</p> <p>避難所運営において女性専用スペース等を確保するための簡易テント、防災備蓄庫内の照明を確保するためのセンサーライトを全21拠点に配備</p> <p>イ 自治会町内会等が行う防災訓練の支援</p> <p>(2) 地域の自助・共助啓発事業</p> <p>ア 小中学生を対象とした防災学習 《全8回》</p> <p>イ 子育て世代に対する自助・共助の啓発・促進</p> <p>イ ミニ防災講座の開催 《全3回》</p> <p>イ 啓発リーフレットの配布</p> <p>ウ 家具転倒防止器具・感震ブレーカーの設置啓発 新規 大地震発生時における家具転倒防止対策の必要性や、感震ブレーカー設置による火災発生防止対策の重要性について、防災講座開催時に啓発を実施</p> <p>エ トイレパック備蓄啓発 新規 災害時は断水や下水管損壊などにより、各家庭のトイレが使用できないことが想定されることから、事前の備えとして簡易トイレ備蓄の重要性について啓発を実施</p>

	<p>(3) 災害時ペット対策啓発事業 ペットの飼い主に対して災害への備え、備蓄しておく物 品や準備すべき事柄等について啓発を実施 ア 災害時ペット手帳の増刷・配布《2,000部 通年》 イ 地域防災拠点訓練等での啓発パネルの展示《通年》 ウ 地域防災拠点でのペット同行避難訓練実施支援 《通年》 エ 災害時ペット対策の講習会《7月》</p> <p>(4) 防災関連マップ配布事業 転入者等に対して磯子区防災マップ等を配布《通年》</p> <p>(5) 防災ボランティア活動支援事業 ア 防災パネル展の開催《全2回 9・1月》 イ 応急手当普及員の再講習の支援</p> <p>(6) 区災害対策本部運営強化事業 ア 区本部運営訓練 関係機関、ボランティア団体と連携した訓練を実施 《全3回 5・9・1月》 イ 拠点動員者研修 拠点動員者のスキルアップを図る研修を実施 《全2回 10月》</p> <p>(7) 災害時医療体制整備事業 ア 区医師会等関係機関と連携した訓練 《全2回 11・1月》 イ 関係機関等による情報受伝達訓練 《全6回 隔月》</p>
--	--

緊急時情報システム運用試行事業【区局連携促進事業 650千円】

自治会町内会長等に、風水害等の発災時の緊急情報をコンピューター音声で一斉に電話連絡できる「緊急時情報システム」を29年度から3年間の試行運用として開始しています。引き続き、地域との効果的な情報受伝達体制の確立に向けて、事業効果を検証します。

磯子区総合庁舎における浸水対策の強化 **新規** 【区局連携促進事業 8,000 千円】

※総事業費 10,000 千円

最大の浸水域と浸水深が予測されている「慶長型地震」による津波が発生した際、図書館前ドライエリアや正面入口は浸水域であることから、新たに防潮設備設置に向け事前調査・設計を行います。

<p>28 「女性の視点」をいかした地域防災拠点運営支援事業 新規 重点</p> <p>[4,022]</p> <p><総務課></p>	<p>「男女のニーズの違い」に配慮した避難所運営の実現のため、区内 21 か所の地域防災拠点において、女性が必要とするスペースや生活用品を確保するとともに、特に、妊産婦や乳幼児が衛生的で安心して避難生活を送れるよう、必要な物資を配備します。</p> <p>(1) 女性のニーズに配慮した地域防災拠点運営支援 女性が必要とする生理用品などの衛生用品等を各地域防災拠点に新たに配備《8月》</p> <p>(2) 妊産婦・乳児のための寝具・食料備蓄 携帯用ベビーベッドや妊産婦用マットなどの寝具、離乳食セットやアレルギー対応粉ミルクなどの食料を新たに区災害対策本部に備蓄《8月》</p>
<p>29 災害時要援護者支援事業</p> <p>[5,000]</p> <p><総務課> <福祉保健課> <高齢・障害支援課></p>	<p>災害時に自力での避難等が困難な災害時要援護者の支援を目的として、自治会町内会等の取組支援や福祉避難所の運営支援を行います。また、災害時を含めた緊急時に備えて、救急医療情報キットを配布します。</p> <p>(1) 災害時要援護者支援事業 ア 災害時に安否確認を円滑に行うための安否確認用バンドナを作成し、希望する自治会町内会等に配付《通年》 新規 イ 自治会町内会等の取組支援（名簿の作成等）《通年》</p> <p>(2) 福祉避難所支援事業 新規 災害時に福祉避難所が円滑に運営できるよう、要援護者の移送手段として活用する備品を配備《10月》</p> <p>(3) 救急医療情報キット配布事業 希望する区民に対し、救急医療情報キットを配布《通年》</p>
<p>30 防災土のう講座事業 新規</p> <p>[320]</p>	<p>近年多発している災害への備えとして、地域に出向き、地域と協働で土のう作りを実践し、防災意識の向上とともに、町内会館、防災倉庫等に備蓄を行い、発災時への活用に役立っています。</p>

<p>＜土木事務所＞</p>	<p>(1) 土のう作製講座 ア 職員が地域に出向き土のう作りを实践《5～8月》 イ 地域への備蓄《20町内会 600袋》</p>
<p>31 交通安全啓発事業 重点 [3, 115] ＜地域振興課＞</p>	<p>交通事故防止と安全意識の高揚を図るために交通安全指導と啓発活動を警察・交通安全協会等の団体と連携して進めます。</p> <p>(1) 交通安全指導 交通安全教室や研修会を警察署、交通安全協会、ボランティア団体等と連携して実施。 ア 幼児交通安全教室《32園程度 4～3月》 イ 児童交通安全教室・はまっ子交通安全教室《全16校 7～12月》 ウ 高齢者を対象とした交通安全指導 (ア) 研修会《7月》 (イ) 参加体験型交通安全教室《10月》</p> <p>(2) 交通安全キャンペーン ア 各季キャンペーン《全4回 4・7・9・12月》 イ 強化月間キャンペーン《全4回 5・6・10・12月》</p> <p>(3) スクールゾーン対策事業</p>

駅周辺安全確保事業【道路局から区配 4,930千円】

区内5駅周辺における自転車等の放置を防止し、きれいで安全なまちづくりを目指すため、啓発誘導員を配置し、自転車駐車場への誘導と放置防止を呼びかけます。

【各駅における啓発委託業務日数】

- ・京急杉田駅《150日》
- ・新杉田駅《125日》
- ・洋光台駅《107日》
- ・根岸駅、磯子駅《各51日》

<p>32 地域・学校防犯力強化事業 [1, 318] ＜地域振興課＞</p>	<p>犯罪のない安全で安心なまちを実現するため、地域・学校・警察等と協力・連携し、防犯対策を進めます。</p> <p>(1) 防犯活動支援事業 ア 区民による主体的な防犯活動や取組に対する支援《通年》 イ 地域防犯活動と学校防犯活動の連携強化《随時》 ウ 安全安心メールの配信《随時》</p>
---	---

	<p>エ 防犯啓発キャンペーン《区内主要駅前等 月1回》 オ 特殊詐欺増加による新たな啓発物品の作成《通年》 (2) 安全・安心まちづくり推進協議会運営 ア 安全・安心まちづくり推進協議会《6月》 イ 安全・安心まちづくり功労者表彰《6月》 (3) 中学生ポスターコンクールの実施及び表彰《7～10月》 (4) 青色防犯パトロール《通年》</p>
<p>33 食と暮らしの安全確保・啓発事業</p> <p>[663]</p> <p><生活衛生課></p>	<p>区民の安全で安心な生活を実現するため、健康危機管理の強化に対する支援や生活衛生及び動物の愛護に関する正しい情報を発信します。</p> <p>(1) 食品取扱施設の衛生確保 ア 保育園等の簡易拭き取り検査《全100施設 6～2月》 イ 弁当製造施設の簡易拭き取り検査 《全3施設 5～2月》 (2) 食中毒、感染症予防対策 ア 食中毒予防キャンペーン《1回》 イ 感染症対策指導者養成研修会《全4回 9月》 (3) 食と暮らしの衛生に関する情報発信 ア 衛生講習会（区民、施設従事者対象の出前講座） 《全65回 通年》 イ イベントにおける食中毒予防講習会《全4回》 ウ 配食サービス、こども食堂等における食中毒予防講習会《通年》 エ 食中毒・衛生害虫・災害時ペット対策・薬物乱用のパネル展《全3回》 オ ハチ・蚊・食中毒予防啓発イベントの開催《8月》 (4) 衛生害虫等対策 ア 広報よこはまでのハチ・蚊等に関する啓発《5月》 イ ハチの巣駆除機器の貸出し《通年》 (5) 動物適正飼育に関する啓発 ア 犬や猫の適正飼育啓発資料の配布 《通年 2,000部配布》 イ 適正・終生飼育講演会《12月》、長寿犬表彰《12月》 ウ 猫の適正飼育支援（猫侵入防止機器の貸出し）《通年》</p>
<p>34 区総合調整費</p> <p>[500]</p> <p><総務課></p>	<p>区役所業務にかかる緊急な課題に迅速かつ柔軟に対応するための経費です。</p>

4 自主企画事業増減一覧

(単位：千円)

No.	事業名	31予算額(案)	30予算額	増▲減
I 魅力にあふれた住み続けたいまち		47,484	52,062	▲4,578
1	商店街にぎわいづくり事業	4,190	2,990	1,200
2	区の魅力創出・発信事業	1,958	220	1,738
3	環境にやさしいまち・いそご推進事業	4,145	3,280	865
4	さわやかで美しいまち・いそご推進事業	2,353	4,701	▲2,348 ^{※1}
5	磯子駅周辺まちづくり検討事業	3,000	0	3,000
6	磯子まつり事業	4,300	4,200	100
7	地域文化活性化事業	2,638	2,238	400
8	区民スポーツ振興事業	1,300	3,044	▲1,744 ^{※1}
9	健民祭応援事業	2,700	2,700	0
10	国際交流推進事業	1,206	608	598
11	自治会町内会振興事業	4,305	4,260	45
12	「区民のちから」発揮・活用事業	1,219	1,214	5
13	広報・案内事業	6,044	7,370	▲1,326 ^{※1}
14	区づくり経営事業	3,710	2,030	1,680
15	区民満足度向上事業	4,416	2,936	1,480
-	広報よこはま磯子区版発行事業	統合事業費へ 移管	10,271	▲10,271 ^{※2}
II ともに支えあい、健康でいきいきと暮らせるまち		27,723	27,101	622
16	親子の笑顔サポート事業	2,905	1,745	1,160
17	子育て応援事業	4,702	3,599	1,103
18	保育園地域子育て事業	1,204	1,187	17
19	区民の健康づくり応援事業	2,858	2,566	292

(単位：千円)

No.	事業名	31予算額(案)	30予算額	増▲減
20	磯子区地域福祉保健計画策定・推進事業	8,158	6,718	1,440
21	高齢者みんなで支えるまちづくり事業	1,901	1,711	190
22	障害者地域生活サポート事業	1,055	605	450
23	健康わくわくみちづくり事業	2,100	2,000	100
24	地域の居場所づくり支援事業	1,600	0	1,600
25	青少年育成活動助成事業	920	4,600	▲3,680 ^{※1}
26	生活困窮相談支援事業	320	320	0
-	磯子らくらく買い物支援モデル事業	終了(目的達成)	2,050	▲2,050
Ⅲ 安全・安心で住みやすいまち		21,104	18,424	2,680
27	地域と一緒につくる安全安心まちづくり事業	6,166	10,271	▲4,105 ^{※3}
28	「女性の視点」をいかした地域防災拠点運営支援事業	4,022	0	4,022
29	災害時要援護者支援事業	5,000	400	4,600
30	防災土のう講座事業	320	0	320
31	交通安全啓発事業	3,115	2,565	550
32	地域・学校防犯力強化事業	1,318	951	367
33	食と暮らしの安全確保・啓発事業	663	527	136
34	区総合調整費	500	500	0
-	杉田駅・新杉田駅周辺地区バリアフリー基本構想に基づく案内サインの整備事業	終了(目的達成)	2,500	▲2,500
-	消費生活推進事業	統合事業費へ移管	710	▲710 ^{※2}
自主企画事業費 合計		96,311	97,587	▲1,276

※1：事業の一部を統合事業費へ移管したことによる減

※2：事業の全部を統合事業費へ移管したことによる減

※3：新規事業として「『女性の視点』をいかした地域防災拠点運営支援事業」及び「災害時要援護者支援事業」に移管統合したことによる減

磯子区休日急患診療所跡地（市有地）の活用

1 趣旨

旧磯子区休日急患診療所跡地（滝頭二丁目）を活用して、隣接する滝頭二丁目公園を拡張し、地震火災時の避難路として有効なオープンスペースを整備するなど、当該エリアの防災力強化を図ります。

【平成 31 年度予算案計上（都市整備局）】

※平成 31 年度予算案が市会で承認された場合に、当該事業を実施します。

2 経緯

平成 15 年	地元組織「滝頭・磯子まちづくり協議会」が発足、勉強会を開始
平成 19 年	滝頭・磯子まちづくり協議会が「地域まちづくり組織」、滝頭・磯子地区防災まちづくり計画が「地域まちづくりプラン」の市長認定を受け、以降、狭あい道路の拡幅等の防災力強化に取り組んでいる。
平成 27 年 7 月	滝頭・岡村の 14 町丁目が「横浜市地震火災対策方針における重点対策地域（不燃化推進地域）」（防災まちづくり施策として小広場・公園整備等を優先して早期に実施する必要がある地域）に指定される。
平成 30 年 3 月	磯子区まちづくり方針（横浜市都市計画マスタープラン磯子区プラン）策定（当該地周辺の方針「防災機能の強化、周辺施設と一体的な土地利用」）
平成 30 年 4 月	磯子区休日急患診療所が磯子一丁目に移転
平成 30 年 7 月	滝頭地区連合町内会、磯子地区連合町内会、滝頭・磯子まちづくり協議会の連名で、横浜市長宛の要望書が提出される。「休日急患診療所跡地を地震火災発生時の避難路や一時避難場所として有効なオープンスペースとして整備していただきたい。」

3 庁内の役割分担

地元調整・土地利用調整	磯子区 区政推進課
総合調整・予算案計上(国庫補助事業)	都市整備局 防災まちづくり推進課
公園整備（設計・工事監理）	環境創造局 公園緑地整備課
維持管理	磯子土木事務所

4 工事内容

フェンス撤去、防球ネット改修、フェンス・照明等の新設、整地・舗装等

※今後、地域の意見を伺いながら、整備内容を決定します。

5 概算事業費

2,100 万円

6 スケジュール（案）

平成 31 年 4 月～ 設計

平成 31 年 9 月～ 工事

平成 32 年 3 月 供用開始

図 1 位置図

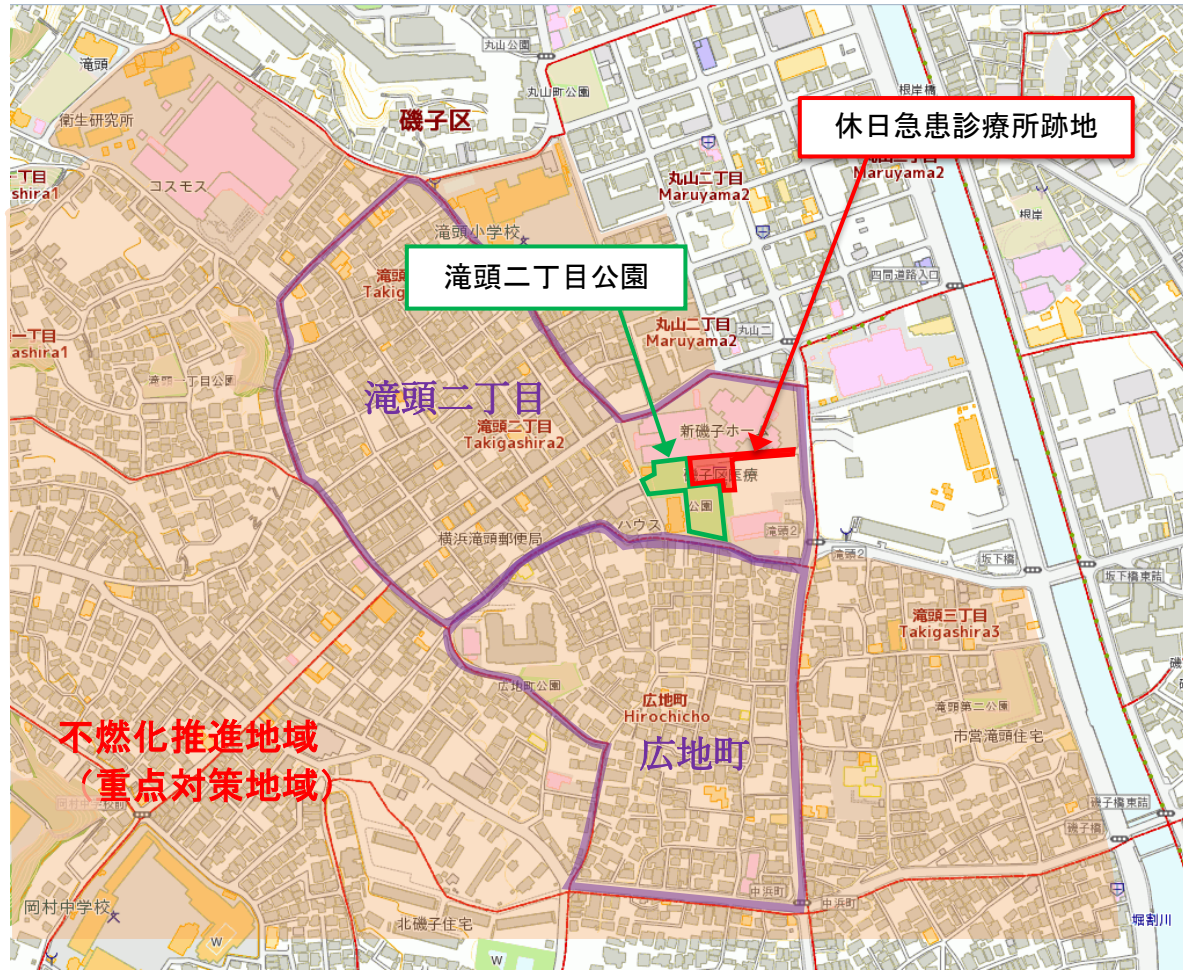
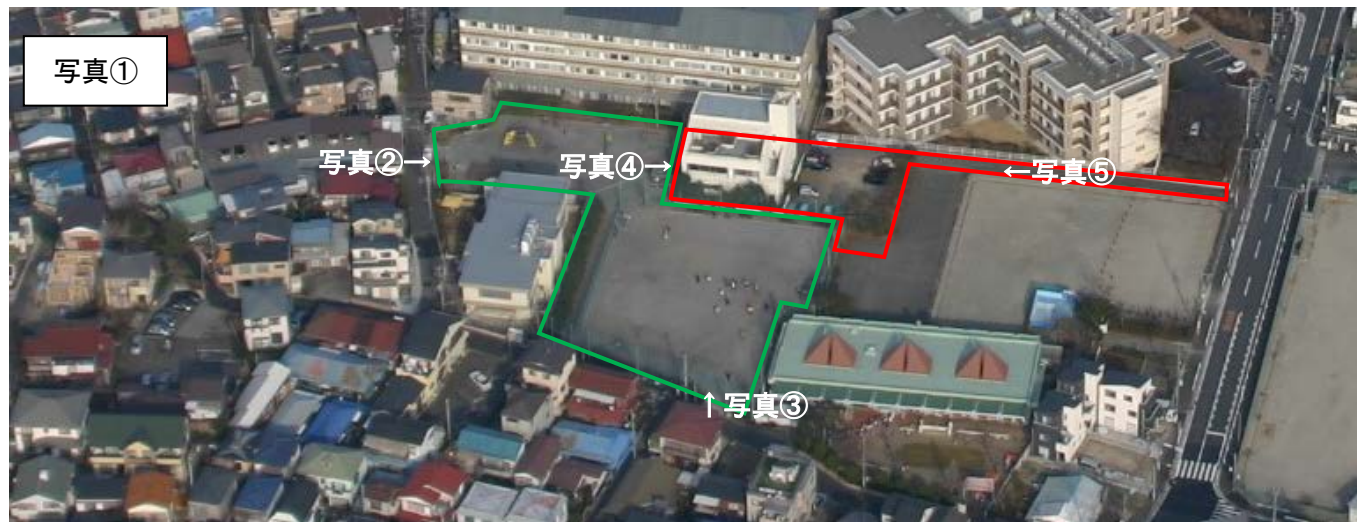


図 2 周辺図



平成31年度予算編成に向けた「区提案反映制度」対応案件一覧

区 名	番号	項 目	事 業 概 要	所管局名
磯子	1	女性福祉に関する相談体制の強化	相談対応件数の増加に伴う事務費の追加配付	こども青少年局
磯子	2	放課後児童育成事業の補助金実績報告の簡潔化・効率化	区局事務担当者による検討を行い、様式の見直しや補助金申請書類の見直しを実施	こども青少年局
磯子	3	市立保育所の施設等に関する老朽化対策の推進	1 各園の老朽状況に応じて、必要な計画修繕工事等の実施 2 機能向上を目指した改修計画の策定に向けて、関係各課との調整の実施	こども青少年局
磯子	4	特定健康診査・がん検診の啓発について	特定健康診査・がん検診受診啓発のための動画作成やごみ収集車による音声広報作成を実施	健康福祉局
磯子	5	次期指定管理者公募時に提示する指定管理料の「区指定上限額」の適切な設定について	各区へ財源配分された管理費について、適切な金額を精査し、施設ごとの予算編成を実施	市民局
磯子	6	磯子区総合庁舎における浸水対策	図書館前ドライエリア等の津波浸水対策に伴う地質・埋設物、避難経路等の事前調査や概算額の精査、設備の設計を実施	市民局
磯子	7	行政対象暴力や交通事故の被害にあった職員への寄り添った対応	1 被害に遭った職員等への専門職による支援方法について、「横浜市職員の心の健康づくり計画」に掲載 2 刑事手続きの流れや職員に対する組織的支援の考え方、総務局を通じた警察関係者や弁護士等への相談・助言等について新たにマニュアルに掲載	総務局
磯子	8	磯子区休日急患診療所跡地(市有地)の活用	旧磯子区休日急患診療所跡地(滝頭二丁目)を活用して、隣接する滝頭二丁目公園を拡張し、地震火災時の避難路として有効なオープンスペースを整備するなど、当該エリアの防災力強化を実施	都市整備局
磯子	9	磯子区バリアフリー基本構想における2巡目地区の策定について	策定済みの地区(杉田・新杉田駅周辺)の見直しと新規地区(磯子駅周辺)も含めた磯子区バリアフリー基本構想の策定のための調査を実施	道路局
磯子	10	堀割川における不法係留船舶(プレジャーボート等)の対策の推進	堀割川の河川管理者であり、不法係留船舶に対して法令に基づいた取締ができる神奈川県治水事務所への情報提供等協力を実施	港湾局